



令和4年度、本校はコミュニティ・スクールを導入しました。

令和3年度は、準備段階として情報収集に努めながら構想を練りました。本年度、4月26日(火)第1回目の学校運営協議会の開催により、発足いたしました。今後、徐々に組織の拡充を図っていきます。

最終的には、町内の各小中学校すべてがコミュニティ・スクールとなる予定です。

◎ コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）とは

一宮町では、学校と地域がパートナーとして連携・協働するために、学校は目標やビジョンを地域住民・保護者と共有し、地域と一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校」を目指します。「コミュニティ・スクール」（学校運営協議会制度）は、「学校運営協議会」を通じて、よりよい教育を目指すという、地域に支えられる学校づくりの仕組みです。

◎ 学校運営協議会とは

【組織】

学校運営協議会は、保護者、地域ボランティア、元校長、校長、担当などで組織し、任期は1年間です。3回程度の協議会の出席とともに、日頃から諸課題について思慮いただきます。

【役割】

- 学校運営の基本方針の承認
- 学校運営に関する意見
- 地域の協力や参画
- 学校関係者評価の実施

〈協議内容〉

- 学校や地域の課題解決に向けた協議
- 学校支援活動の実施方法についての協議
- 地域との連携を強化するための協議

おしらせ

学校生活・セクハラ相談窓口について

学校では、子どもたちの悩みや保護者の皆様のご心配に対応できるように、「学校生活・セクハラ相談窓口」を設置しています。担当は、酒井とみ子教頭、佐藤雅子教諭、丸絢香養護教諭です。話しにくいと思われることや、こんなことを聞いてもいいのか、と迷われていることでもかまいません。学校では、いじめや体罰、わいせつ、セクハラなど、絶対にあってはいけないことと考えています。些細なことでも遠慮せずに早めにご相談ください。もちろん、当然のことながら担任や校長にお話しいただいても結構です。

また、1階西側階段前（校長室となり）に「悩み相談箱」があります。これは、子どもたちが、悩み事や心配事があるのだけれど、直接教師に相談することができない等の場合に、悩み事を書いて投函できる箱です。秘密は守りますので、活用してもらいたいと思います。

「いじめゼロ集会」を開きました！

4月15日（金）、いじめゼロ集会が行われました。生徒指導担当（佐藤教諭）の話しに続き、代表委員会による心のこもった寸劇（テーマ：仲間外し）、千葉県いじめゼロ宣言の読み上げ、各クラス作成のいじめゼロ宣言発表と続けました。クラスの宣言は、西側階段に掲示してあります。

「地震・津波対応の避難訓練」を行いました！

4月18日（月）、地震発生時の身体を守り方、教室からの避難経路の確認と津波発生時の避難場所（遍照寺）までの避難の仕方を訓練しました。小学校から遍照寺まで、高学年が低学年の手を取り、助け合いながら避難しました。真剣に避難訓練に取り組んでいました。

「1年生を迎える会」を開きました！

4月22日（金）、1年生を迎える会が開催されました。歓迎のアーチをくぐり入場した後、1年生は自己紹介をし、2年～4年生からのプレゼント（朝顔の種・王冠・メダル）が贈られ、5年生の発表と寸劇・6年生の出し物とゲームを楽しみました。1年生からのお礼は、ダンスを交えた歌でした。

「さつま芋の苗植え会」を行いました！

5月12日（木）、畑の先生（指導農業士会の方々）4名をお招きし、ご挨拶と説明をいただきました。丁寧に耕され畝が作られた畑に、各自2本ずつ心を込め苗を植えました。適度に水やりを行い、秋の収穫を待ちます。